

## 食品分析ニュース

ユーロフィン・フードアンドプロダクト・テストング株式会社では、海外（おもにEU）の法規情報や最新分析情報を中心としたニュースレターを発行しています。

### Contents

- [\[EU MEPは反対しているが、委員会の最終決定は・・・【GMO】\]](#)
- [\[EurofinsのGMO分析\]](#)
- [\[お知らせ\]](#)



### 【EU MEPは反対しているが、委員会の最終決定は・・・【GMO】】

欧州でのGM穀物の導入と更新に反対していたが、欧州連合（EU）加盟国は昨日（2017年3月29日）、拘束力のある大多数に達することはできず、ジャン=クロード・ユンカー委員長が最終決定を残した。議会は別々の法案に投票した。デュポン・パイオニアの1507トウモロコシとシンジェンタのBt11トウモロコシの2つの新しいGM菌株を認可し、モンサント社のMON810トウモロコシ（現在EU使用が許可されている唯一のGM作物）を再ライセンスした。1507およびBt11は、ボルネオおよびバタフライのような小さな野生生物に脅かされるため、2013年以来EUで規制されているグルホシネートアンモニウムなどの有害な農薬に耐性がある。

#### 反応は・・・

ジョージ・ユースティス農業大臣は、英国政府のGM作物開発の支援が拡大していることを反映して、この対応は「科学に基づいて比例する」べきだと投票した。

英国の研究では、第2世代GM作物（オメガ3魚油を生産する種子の生産を含む）で大きな可能性を示していると主張しており、多くの政治家は、英国がEU発足後のGM研究の拠点となることから利益を得ることができると考えている。しかし、英国政府の投票は、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドの気持ちを反映したものではなく、そのすべてがGM栽培に反対しており、2015年にその使用を禁止している。

各国政府がEU全体の決定を拒絶することを可能にするEUのオプトアウト条項は、GMの栽培が地域的に制限されることを意味する。現在、19の政府は、ベルギーのWallonia地域を含むMON810の使用から全面的または部分的に除外することを選択している。しかしながら、活動家は、非GM作物の拡散と汚染は共通しており、新たな穀物の使用が認可されればますます高まると言っている。トウモロコシ花粉は最大4キロメートル飛行することができ、すでに年間5～10件の交差汚染が記録されている。

英国の活動家グループであるGMフリーズのディレクター、リズ・オニール氏は、「スコットランド、ウェールズ、北アイルランドで禁止されているにもかかわらず、3種のGMTウモロコシ作物をすべて支持する英国の投票は、Brexit Britain後の生物多様性と消費者の選択を保護したいと思う人には、警鐘を鳴らすべきだ」と述べた。

グリーンピースのEU食糧政策のディレクターであるFranziska Achterbergは、次のように述べている。「GM作物は持続可能な農業では存在しません。まさに、EU政府と議員の大多数がそれらを拒絶しています。しかし今、すべてのEU諸国が国境を越えて考える時が来ました。政府は、野生生物を保護し、農家や消費者がGMフリーになることを可能にするために、自らの裏庭だけでなく、あらゆるところで環境に有害なGM作物に対して反対するべきでしょう。」

#### 次は・・・

昨日の議会での投票は、勝利側が必要な65%の多数決に達しなかったため、拘束力はありません。この法案を支持していた欧州委員会(EC)も、新しい穀物の認可を決定する可能性がある。

活動家らは現在、ECの議長であるジャン・クロード・ユンカー(Jean Claude Juncker)氏に議会の決定を支持するよう呼びかけている。

<http://www.foodnavigator.com/Policy/>

### 【EurofinsのGMO分析:綿花】

下記は、綿花に関して承認されている国とGMO種の表となります。(2014年時点)

Eurofinsでは、ドイツラボにて綿花の分析を実施しております。※詳細テスト内容はお問い合わせください。

- ・スクリーニング: GMOである可能性の高い綿花が含まれたサンプルを対象
- ・各GMOの識別: 全サンプルもしくはGMOである可能性の高い綿花が含まれたサンプルを対象
- ・各GMOの定量: 全サンプルもしくはGMOである可能性の高い綿花が含まれたサンプルを対象
- ・品種判別: 全サンプル

GMO	EU	スイス	アルゼンチン	ブラジル	カナダ	コロンビア	コスタリカ	メキシコ	パラグアイ	ウルグアイ	USA	オーストラリア	アルキアアリ	中国	インド	インドネシア	日本	ニュージーランド	パキスタン	フィリピン	韓国	シンガポール	南アフリカ	台湾
Bollgard™(MON531, 757, 1076)	※	※	※	※	※	※	※	※	※		※	※		※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
Bollgard II™(MON15985)	※	※		※	※	※	※	※			※	※	※	※	※		※	※		※	※	※	※	※
LibertyLink™(LL Cotton25)	※	※		※	※	※	※	※			※	※	※				※	※			※		※	※
Roundup Ready™(MON1445)	※	※	※	※	※	※	※	※	※		※	※	※				※	※		※	※	※	※	※
GlyTo™(GHB614)	※	※		※	※	※	※	※			※	※	※				※	※			※			※
WideStrike™(3006-210-23 × 281-24-236)	※	※		※	※		※	※			※	※					※	※			※			※
Roundup Ready Flex™(MON88913)	※			※	※	※	※	※			※	※	※				※	※		※	※	※	※	※
T304-40	※				※						※	※	※				※	※						※
GHB119					※						※	※	※				※	※			※			※
TwinLink™(GHB119 × T304-40)					※						※						※				※			
VipCot™(COT102)					※			※			※	※					※	※		※	※			※
MON88701					※			※			※	※					※	※		※				
BXN(10211, 10215, 10222, 10224)					※			※			※	※					※	※						
BXN-Bollgard(31807, 31808, 31707, 31803, 42317)					※						※						※							
COT67B					※			※	※	※	※	※					※	※		※				
JK-1(Event-1(JKC 738 Bt-a))																※								
GFM(GFM cry1a(c))																※			※					
SU(19-51a)											※													
DAS-81910-7					※			※			※	※						※						

### 【お知らせ】

2017年3月1日より、株式会社エコプロリサーチがユーロフィングループに加わりました。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.eurofins.co.jp/>食品分析/各種情報